



▲ 特選 山崎静香「えんがわ」

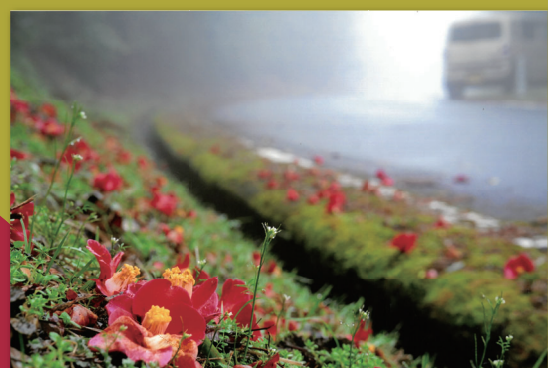
▶ 褒状 宮地幸「真剣必殺」



▼ 褒状 武内忠昭「最終電車」



【写真審査会】（審査員 杉野節子）



▲ 褒状 尾立照子「路傍の花」



▲ 褒状 岡村雄策「十七才の夏」

▶ 特選 葛根雅代「夏、始まる」



▲ 褒状 岡崎徹「THE・シネマロード」

▶ 褒状 横山豊「春を待つ」



▲ 特選 明石正「バイバイ」

# 芸術祭 入賞作品

第19回香美市芸術祭と地区文化展が、9月28日から11月17日にかけて開催されました。

文化展のほか、社交ダンス発表会や芸能大会、土佐山田町合唱団の定期演奏会などが行われました。

## 短歌会・俳句会

【短歌会】（選者 岡崎桜雲）

特選 「泣きもって戻ってきた」と叱った日

泣いていたのは母さんだった

特選 倉の壁黒く塗りしも薄れきぬ

七十九年目けふ終戦忌

褒状 物部川おだしき水面山も人も

営々として変はりなくあれ

褒状 桃ひとつ旨しとおもひ贅沢と

思ふ戦争の体験者のわれ

褒状 背を丸め無心に包丁研ぐ夫よ

五十五年の砥石のくぼみ

褒状 戦いで人殺しなどしたくないと

ウクライナ兵の悲痛なことば

褒状 ガザの母テントに雨の流れきて

児を温める毛布もなしと

高点賞 布団ならべ男の子三人コロコロと

戯れし後の夜の静もり

【俳句会】（選者 山本呆斎）

特選 噴水に人待つ刻の流れけり

特選 朝少し涼しくなりぬ下駄の音

褒状 わなで捕るツグミを売って30円

褒状 味噌っ歯の児等屯する蟬の森

褒状 存へて寄り添ふくらし茗荷汁

褒状 母の日に感謝の想いそつと言う

褒状 リハビリの努力の成果春を待つ

高点賞 桜散り友と別れし山田駅